

平成28年度

事業報告書

公益財団法人たましん地域文化財団

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 事業の概要 | 1 |
| 2. 各種事業に関する報告 | 3 |
| 公益目的事業 | 3 |
| I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業 | 3 |
| 1. 企画展覧会 | 3 |
| (1) たましん歴史・美術館 | 3 |
| (2) 御岳美術館 | 4 |
| 2. ギャラリー展示 | 4 |
| 3. 美術講座 | 5 |
| 4. 広報・普及活動 | 6 |
| 5. 事業計画外の活動 | 6 |
| II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営 | 7 |
| 1. 『多摩のあゆみ』の刊行 | 7 |
| 2. 歴史資料室の運営 | 7 |
| 3. 多摩の歴史講座 | 8 |
| 4. 広報・普及活動 | 9 |
| 5. 事業計画外の活動 | 9 |
| 収益事業 | 9 |
| III. 収1 物品販売及び喫茶事業 | 9 |
| 1. 物品販売事業 | 9 |
| 2. 喫茶事業 | 9 |
| 3. 管理 | 10 |
| 役員等及び役員会等に関する事項 | 10 |
| 1. 評議員、理事及び監事の名簿 | 11 |
| 2. 評議員会、理事会に関する事項 | 12 |
| 4. 附属明細書 | 14 |
| 1. たましん歴史・美術館実績一覧 | 14 |
| 2. 御岳美術館実績一覧 | 15 |
| 3. たましんギャラリー展覧会名及び来場者数 | 16 |
| 4. 職員に関する事項 | 17 |

1. 事業の概要

公益財団法人たましん地域文化財団は、28年度当初に計画した事業について、ほぼ計画通りに実施をすることができました。また、今後3年間の財団の事業方針を明確にするための中期計画の策定や、それにもとづいた新規分野へのチャレンジなど、年度の事業計画に記した項目以外の事業にも取組んだことが今年度の特色です。

(1) 美術館・ギャラリーの運営事業（公1）

「たましん歴史・美術館」では、年度計画に沿って5会期の美術展を開催しました。今年度はどの展覧会も好評で、入館者数は3,963人と前年度比38%の増加となりました。なかでも夏季に開催した「どうぶつ美術館」には多くの児童・生徒、そのご家族にご入館いただき、入館者数は1,202人と1会期当り入館者数としてこの10年間の最多となりました。また秋季に開催した「東洋古陶磁展」にも例年を大幅に上回る入館がありました。両展覧会とも広報の方法を従来のものから変更しており、その結果多くの人に美術館の存在や展覧会の開催を知ってもらえたものと思われま

す。一方「御岳美術館」は2会期開催しましたが、入館者が前年度比14%減の1,851人となり、その減少傾向に歯止めが掛かりませんでした。要因のひとつとして例年集客が見込める秋季に天候不順、クマの出没騒ぎがあったことがあげられますが、根本的には美術館としての魅力の再考や広報の方法等の見直しが必要な状況です。

「たましんギャラリー」については計画通り24会期の開催となり、多くの多摩の作家にご利用いただきました。中でも平成29年2月から3月にかけて3会期、財団企画による若手作家の展覧会「たましん次世代支援プロジェクト・次世代を担う三人三様の共鳴」は大変好評で、若手作家を支援する取組みの今後の広がりを予感させるものでした。

美術に関するイベントとしては、「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」で毎会期、学芸員が作品解説を行うギャラリートークを開催しました。また、くにたちギャラリーネットワーク、（公財）くにたち文化・スポーツ振興財団との共催事業である美術講座は、昨年につき斎藤陽一氏による「印象派」の3回講座で、毎回定員近くの方々にご参加いただきました。一方同様の共催事業として計画していた「美術館めぐり」はバス事故の悪影響が懸念されたことから中止とし、その代替として国立市内の美術散策のための地図「アート散策くにたち」を作成しました。

広報については現況分析を行い、効率的で有効な方法へと見直しを行いました。作成する媒体や送付先を変更し、展覧会の趣旨に合わせ送付先に軽重をつけるなど弾力的な運用を行なっています。その効果が「たましん歴史・美術館」の入館者増に繋がったと評価しています。

(2) 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営（公2）

『多摩のあゆみ』は年度計画通り 162号から165号まで、4回の発行となりました。各号では、特集として162号「多摩の花名所」、163号「多摩の獅子舞」、164号「江川代官と多摩」、165号「治水・利水に関わる土木遺産」を取上げました。新聞記事に取上げられたこともあり、多くの方々に興味を持っていただき、ご購入いただきました。

（公財）東京市町村自治調査会多摩交流センターとの共催事業である「多摩の歴史講座」は第20回となり、今年度は「多摩の名主たち」をテーマに5回の連続講座を開催しました。また20周年の記念事業として「多摩の歴史講座記録集『地域の歴史に学ぶ』－第11回から第20回の記録－」を刊行しました。

歴史資料室の閲覧者数は613人と例年並みになりました。

(3) その他

平成29年度から31年度までの3年間の「中期計画」を策定し、12月に開催した平成28年度第3回理事会にてご承認をいただきました。この計画では、財団の目的の再確認、現状の課題の認識、課題への対策を含めた今後3年間の取組事業の明確化を行いました。計画承認を受け新しい分野への取組みを開始し、展覧会の新たな形や美術を通じた地域とのネットワークづくり、『多摩のあゆみ』のデジタルアーカイブ化等の事業が今年度中にスタートしています。

その他の事業としては、御岳美術館の道路沿いの案内看板が経年劣化し汚れも酷かったことから、清掃・修理を実施しました。

2. 各種事業に関する報告

公益目的事業

I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業

(定款第4条第1項第1号、第2号、第4号、第5号、第7号)

1. 企画展覧会

(1) たましん・歴史美術館

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 | 入館料収入 | 入館者数(人) (有料入館者) |
|--------------|-----------------------------|-------|------------------------------|--|----------|--------------------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施日・期間 | 事業内容及び説明 | | |
| 1 | 水と油―水彩の魅力・油彩の魅力― | 自主 | 3月22日(火)～ 5月1日(日) | たましんコレクション31点の展示から、水彩の作品、油彩の作品を特集、比較展示し、水彩、油彩それぞれの特徴と魅力に迫りました。 | 46,000円 | 758 (460) |
| 2 | 気配のある部屋―室内で描くということ― | 自主 | 5月17日(火)～ 6月26日(日) | 静物をテーマとした作品、モデルにポーズをさせて描いた作品など、たましんコレクションから31点を展示し、「室内画」と総称される作品に注目しました。また、各作品の題材や技法などから作家の表現意図を考える内容としました。 | 22,400円 | 385 (224) |
| 3 | どうぶつ美術館 | 自主 | 7月12日(火)～ 9月4日(日) | 昨年からの継続で、小中学生対象の展示を行いました。「どうぶつ」をテーマに絵画19点、彫刻3点、古陶磁・工芸7点の作品を楽しむ内容でした。会期中は小学生(低学年)、小学生(高学年)、中学生対象ギャラリートークの実施やワークシートの配布を行い、主体的かつ能動的に作品鑑賞できるよう取り組みました。 | 58,500円 | 1,202 (585) |
| 4 | 東洋古陶磁展 【併設】たましんコレクション絵画展 | 自主 | 9月20日(火)～ 12月4日(日) | たましんコレクションの日本、中国、朝鮮の古陶磁の中から伊万里・鍋島など日本古陶磁、宋・明・清時代の中国古陶磁、高麗・朝鮮王朝時代の朝鮮古陶磁のほか漆工芸品など54点を展覧しました。併せて、たましんコレクションから、画中に陶磁器が描かれた絵画を9点展示しました。 | 65,900円 | 828 (659) |
| 5 | 旅する展覧会 | 自主 | 平成29年 1月7日(土)～ 3月5日(日) | 「あなたにとって旅をすることとはどんなことでしょうか」をテーマに、遠い異国の風景から国内の風景、身近な多摩の風景を、鑑賞者自身が旅するように、絵画を中心に28点(うち2点古陶磁)展示しました。また、多摩の風景では八王子出身の写真家・伊与田昌男による1930～40年代の多摩地域の写真13点も展示しました。 | 58,800円 | 790 (588) |
| 5会期 合計 | | | | | 251,600円 | 3,963 (2,516) |
| 6 | 美術資料図書の整理・公開 | 自主 | 通年 | 多摩ゆかりの作家の図録をはじめ、美術関連の図書・雑誌等を収集しました。1,525点を美術資料室で公開しています。 | — | — |

(2) 御岳美術館

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 | 入館料収入 | 入館者数(人) (有料入館者) |
|--------------|---|-------|--------------------------------|---|----------|--------------------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施日・期間 | 事業内容及び説明 | | |
| 1 | 日本の近代美術の企画展示（前期） 近代美術の流れ－画家の呼吸－ 倉田記念室 旅の素描－イギリス・フランス－ 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち | 自主 | 3月1日(火)～ 9月22日(木・祝) | 企画展示「近代美術の流れ－画家の呼吸－」では、明治期から昭和期にかけての作品を中心に、描いている瞬間の画家自身の息遣いや思いまでもが伝わってくるような作品12点を展示しました。また倉田三郎記念室では、倉田三郎のスケッチから、イギリス・フランスの風景15点を展示しました。常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では新宿中村屋ゆかりの作家による作品6点を展示しました。このほかたましんコレクションより24点を展示しました。 | 430,900円 | 1,109 (957) |
| 2 | 日本の近代美術の企画展示（後期） 近代美術の流れ－海をわたった作家たち－ 倉田記念室 旅の素描－旧ユーゴスラヴィア－ 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち | 自主 | 10月4日(火)～ 平成29年 2月19日(日) | 企画展示「近代美術の流れ－海をわたった作家たち－」では、明治期から昭和期にかけての作品10点を展示し、作家たちが渡欧して体感・会得した先に何を描こうとしたのかを見つめました。倉田三郎記念室では、倉田三郎のスケッチから、旧ユーゴスラヴィアの風景15点を展示しました。常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では新宿中村屋ゆかりの作家による作品6点を展示しました。このほかたましんコレクションより22点を展示しました。 | 271,400円 | 742 (613) |
| 2会期 合計 | | | | | 702,300円 | 1,851 (1,570) |

2. ギャラリー展示

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 | 入館者数 (人) |
|--------------|-----------|-------|--------|--|-------------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施日・期間 | 事業内容及び説明 | |
| 1 | たましんギャラリー | 自主 | 通年 | 多摩在住・在勤の作家やグループに展示会場を提供し、今年度は24会期(ただし第10会期は「夏季たましんコレクション展-描かれた多摩・版画の魅力-」、第19会期は「新春たましんコレクション展-抽象/幻想の美-」)の展示を行いました。また本年度は、第21～23会期に「第1回たましん次世代支援プロジェクト」として、若手作家3名による連続個展を行いました。 | 6,270人 |

3. 美術講座

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | 報 告 | | 参加者数 (人) |
|--------------|--|-------|----------------------|--|-------------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施日・期間 | 事業内容及び説明 | |
| 1 | ギャラリートーク | 自主 | 4月22日(金) | 「水と油—水彩の魅力・油彩の魅力—」の作品解説 | 22 |
| | | | 6月10日(金) | 「気配のある部屋—室内で描くということ」の作品解説 | 8 |
| | | | 7月16日(土) | 「どうぶつ美術館」の作品解説(小学校低学年対象) | 22 |
| | | | 7月23日(土) | 「どうぶつ美術館」の作品解説(小学校高学年対象) | 16 |
| | | | 8月28日(土) | 「どうぶつ美術館」の作品解説(中学生対象) | 13 |
| | | | 11月11日(金) | 「東洋古陶磁展」の作品解説 | 17 |
| | | | 2月3日(金) | 「旅する展覧会」の作品解説 | 18 |
| | | | 6月4日(土) | 御岳美術館前期の展示作品の解説 | 3 |
| | | | 9月3日(土) | | 3 |
| | | | 10月15日(土) | 御岳美術館後期の展示作品の解説 | 11 |
| 11月19日(土) | 7 | | | | |
| 2 | 美術講演会 くにたちギャラリーネットワーク、 (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団 との共催事業 | 共催 | | 第19回 美術講座 印象派のニッポン～西洋が発見した日本の美～ 講師 斎藤 陽一 氏 場所 くにたち市民芸術小ホール地下スタジオ 時間 午後2時開演 参加費 無料 | |
| | | | 11月9日(水) | 第1講 マネ・ドガ | 63 |
| | | | 11月16日(水) | 第2講 モネ・ピサロ | 67 |
| | | | 11月30日(水) | 第3講 ゴッホ・ゴッホ | 68 |
| 3 | 美術館めぐり くにたちギャラリーネットワーク、 (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団 との共催事業 【変更】 バス利用の美術館めぐり → 国立アートマップの作成 | 共催 | 平成29年3月31日 発行 | 平成28年1月に発生したバス事故の悪影響が懸念されたことから、くにたちギャラリーネットワーク、(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団と協議の上、美術館めぐりは中止しました。その代替として、国立市内にあるギャラリーを知ってもらうためのツールとして地図「アート散策くにたち」を作成しました。 総発行部数 20,000部 | |
| 4 | スケッチ講座 | 自主 | 4月9日(土) ・10日(日) | 桜の日祭 | 30 |
| | | | 8月20日(土) ・21日(日) | 倉田三郎生誕祭 | 18 |
| | | | 11月3日(木・祝) ・4日(金) | 開館記念祭 | 39 |

4. 広報・普及活動

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 |
|--------------|---------|-------|--------|---|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施日・期間 | 事業内容及び説明 |
| 1 | 広報・普及活動 | 自主 | 通年 | <p>美術館の案内や展覧会情報は、当財団ホームページや金庫の情報媒体、インターネットの情報検索サイト等を通じて告知しました。また企画展についてはポスター、案内チラシ・はがきを作成し、当財団の各施設をはじめ地域の美術館・博物館やギャラリー等宛に送付しました。広報・告知については以下の見直しを実施しました。</p> <p>① 印刷物の送付先数を増やした。 ② 送付先を、従来の「一律」送付から「展覧会の内容に応じて変更する」方式とした。 ③ 「東洋古陶磁展」から国立支店正面の掲示を見直し、目に付く案内掲示に変更した。 ④ 地域ケーブルテレビや新聞社、美術誌にアプローチし、記事として取上げてもらった。</p> <p>特に「たましん歴史・美術館」の企画展「どうぶつ美術館」では、国立市内に加え国分寺市内の小・中学校生徒全世帯に案内チラシを配布しました。さらに多摩地域28市町村の公立の小中学校へもポスター等を配布しました。</p> |

5. 事業計画外の活動

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 |
|--------------|--------------------|-------|--------|--|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施日・期間 | 事業内容及び説明 |
| — | 展示・保管環境の整備 | 自主 | 通年 | <p>所有作品の劣化を防ぐためには収蔵環境の整備が必要であることから、「たましん歴史・美術館」の室内温度・湿度の24時間計測を開始しました。また、国立収蔵庫の文化財害虫を定期的に調査しました。</p> |
| — | 作家の研究 | 自主 | 通年 | <p>「たましん歴史・美術館」での企画展に向けて実地調査を含めた作家の調査・研究を実施しました。今年度は、29年度春季に開催予定の「小貫政之助」および31年度開催予定の「佐藤多持」を対象としました。</p> |
| — | 地域内のネットワーク構築 | 自主 | 通年 | <p>多摩地域の美術大学や、美術館・ギャラリーと交流をし、学芸員間での情報交換やたましんギャラリー利用者の開拓を行ないました。たましんギャラリーでは、29年度以降、武蔵野美術大学、多摩美術大学、女子美術大学の教師、卒業生等の利用が予定されています。</p> |
| — | 若手作家の発掘 | 自主 | 通年 | <p>今年度たましんギャラリーでは若手作家支援のための企画「たましん次世代支援プロジェクト」を開催しました。美術大学との交流や、若手作家対象の展覧会を通じて作家へ積極的にアプローチを行っています。</p> |
| — | 美術教育普及に関する外部研修への参加 | 自主 | 通年 | <p>大学や美術館主催の美術教育に関する事例発表会や講座に参加しました。</p> |

II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営

(定款第4条第1項第2号、第3号、第4号、第8号)

1. 『多摩のあゆみ』の刊行

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 | 発行部数 (部) |
|--------------|----------------------|-------|------------------|---|-------------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 発行日 | 事業内容及び説明 | |
| 1 | 162号 「多摩の花名所」 | 自主 | 5月15日 発行 | 多摩森林科学園(八王子市)のサクラ保存林、昭和記念公園(立川市)のチューリップガーデン、東京都薬用植物園(小平市)の薬用植物、町田かたかごの森のカタクリ、絶滅が危惧されるタマノホシザクラなど、多摩各地の花名所を紹介しました。 | 14,000 |
| 2 | 163号 「多摩の獅子舞」 | 自主 | 8月15日 発行 | 多摩の各地に残る三匹獅子舞を網羅的に紹介するとともに、古い獅子巻物や地方文書に残る獅子舞の記録から、その歴史や舞・唄の変化、芸能の伝承過程を考察、紹介しました。 | 14,000 |
| 3 | 164号 「江川代官と多摩」 | 自主 | 11月15日 発行 | 近年、静岡県伊豆の国市にある江川家の総合調査が実施されました。本号ではこれを踏まえて、江川家文書の概要や中世以来の江川家の歴史、江川代官の多摩郡幕領支配、江川代官によって組織された多摩農兵、明治維新期の成立した韮山県の多摩郡支配などを取り上げました。 | 14,000 |
| 4 | 165号 「治水・利水に関わる土木遺産」 | 自主 | 平成29年2月15日 発行 | 貯水池や砂防工、用水といった治水、利水に関わる土木遺産を、多摩川の治水の歴史や水道行政の移り変わりの歴史を踏まえ、現地を歩いて感じるフィールドワークのスタイルで紹介しました。 | 14,000 |

2. 歴史資料室の運営

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 計 画 | 利用料 | 閲覧者数 (人) |
|--------------|----------|-------|-------------------------|---|-----|--------------------------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施期間 | 事業内容及び説明 | | |
| 1 | 歴史資料室の運営 | 自主 | 通年 (月・祝・年末年始 を除く) | 平成28年度は、図書490冊、雑誌335冊、絵葉書195枚、地図8枚、チラシ5枚、ポスター112枚、の合計1,145点を収集・整理しました。 今期末現在で、図書25,270冊、雑誌14,500冊、絵葉書6,097枚、地図1,693枚、チラシ499枚、ポスター1,493枚を公開しています。 | 無料 | 閲覧者用 紙 記入者数 613 |

3. 多摩の歴史講座

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 | 参加者数 (人) |
|--------------|--|-------------|------------------|--|-------------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施期間 | 事業内容及び説明 | |
| 1 | 第20回多摩の歴史講座(1～5講) 多摩の名主たち 募集人数100名 応募人数129名(111名を当選とした) (公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターとの共催事業 | 共催 | 9月23日(金) | 「熊川村名主石川家に見る幕末維新期のリーダー像」 講師 牛米 努(中央大学文学部兼任講師) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分 | 96 |
| | | | 10月7日(金) | 「武蔵野新田の惣代名主一関前村井口家を中心に」 講師 米崎清実(武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館学芸員) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分 | 86 |
| | | | 10月21日(金) | 「古新田と武蔵野新田の豪農—小平から豪農のヴァリエーションを考える—」 講師 三野行徳(国文学研究資料館プロジェクト研究員) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分 | 79 |
| | | | 11月4日(金) | 「連光寺村名主富澤家をめぐる地域と社会」 講師 桜井昭男(淑徳大学アーカイブズ主任専門員) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分 | 90 |
| | | | 11月18日(金) | 見学会「小島家の学問とその伝播—信州蚕種商との交流から—」 講師 小島政孝(小島資料館館長) 場所 小島資料館 時間 午後1時00分～午後3時45分 | 71 |
| 2 | 多摩の歴史講座記録集 『地域の歴史を学ぶ—「多摩の歴史講座」 第11回から第20回の記録—』の刊行 (公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターとの共同編集・発行 | 共同編集 ・発行 | 平成29年2月24日 発行 | 多摩の歴史講座第1回から10回までの記録集『地域の歴史を学ぶ—多摩の歴史講座10 年の記録—』(平成20年3月)に引き続き、『地域の歴史を学ぶ—「多摩の歴史講座」第11 回から第20回の記録—』を刊行しました。刊行物は市町村教育委員会や博物館、図書館 などに配付しました。一般の希望する方々には、(公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターのホームページから閲覧・ダウンロードの形で頒布しています。 | 500部 |

4. 広報・普及活動

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 |
|--------------|---------|-------|------|--|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施期間 | 事業内容及び説明 |
| 1 | 広報・普及活動 | 自主 | 通年 | ホームページにおいて、『多摩のあゆみ』や歴史資料室の情報を公開しました。また、「多摩の歴史講座」は『多摩のあゆみ』やホームページのほか、共催先の多摩交流センターのホームページ、機関誌『ぐるり39～自治調査会だより～』などにより告知しました。 |

5. 事業計画外の活動

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 |
|--------------|-------------------------|-------|--------|--|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施日・期間 | 事業内容及び説明 |
| — | 『多摩のあゆみ』のデジタル・アーカイブ化の準備 | 自主 | 通年 | 次年度に予定している『多摩のあゆみ』のバックナンバーのデジタル・アーカイブ化に向けて、準備を行いました。 |

Ⅲ. 収1 物品販売及び喫茶事業

(定款第4条第1項第9号)

1. 物品販売事業

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 | 売上高 | | | | | | |
|--------------------|--------------------|-------|------|---|--|--------------------|--------------------|------------------|-----------------|----|----------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施期間 | 事業内容及び説明 | | | | | | | |
| 1 | 物品販売事業 | 自主 | 通年 | たましん歴史・美術館ではオリジナル絵はがきの販売、御岳美術館ではオリジナル絵はがき、テレフォンカードの販売及び、多摩の作家の陶器、染物等みやげ品の委託販売をしました。 | <table border="0"> <tr> <td>絵はがき /国立 /御岳</td> <td>26,700円 18,700円</td> </tr> <tr> <td>テレフォンカード みやげ品</td> <td>800円 83,820円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>130,020円</td> </tr> </table> | 絵はがき /国立 /御岳 | 26,700円 18,700円 | テレフォンカード みやげ品 | 800円 83,820円 | 合計 | 130,020円 |
| 絵はがき /国立 /御岳 | 26,700円 18,700円 | | | | | | | | | | |
| テレフォンカード みやげ品 | 800円 83,820円 | | | | | | | | | | |
| 合計 | 130,020円 | | | | | | | | | | |

2. 喫茶事業

| 計画事業 通し番号 | 計 画 項 目 | | | 報 告 | 売上高 |
|--------------|---------|-------|------|--------------------------------------|---------|
| | 事業名 | 自主・共催 | 実施期間 | 事業内容及び説明 | |
| 1 | 喫茶事業 | 自主 | 通年 | 御岳美術館で、コーヒー、紅茶、ジュース等飲み物を300円で提供しました。 | 93,900円 |

3. 管理

役員等及び役員会等に関する事項

1. 評議員、理事及び監事の名簿

①評議員

(平成29年3月31日現在)

| 役職名 | 氏 名 | 任 期 | 常勤・ 非常勤 | 当法人以外の役職 |
|-----|--------------------|--------------------------------|------------|------------------------|
| 評議員 | さいとう しんいち 齋藤 慎一 | 平成28年6月17日から平成32年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 武蔵御嶽神社及び御師家古文書学術調査団 委員 |
| 〃 | うただ しんすけ 歌田 真介 | 平成28年6月17日から平成32年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 東京藝術大学 名誉教授 |
| 〃 | おかの のりよ 岡野 法世 | 平成28年6月17日から平成32年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 陶芸家 |
| 〃 | つくだ けんすけ 佃 堅輔 | 平成28年6月17日から平成32年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 美術評論家 法政大学 名誉教授 |
| 〃 | こまつ きん 小松 欽 | 平成28年6月17日から平成32年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 画家 |
| 〃 | さかづめ ひでいち 坂詰 秀一 | 平成28年6月17日から平成32年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 立正大学 名誉教授 |
| 〃 | おまた かつとし 小俣 勝俊 | 平成28年6月17日から平成32年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 多摩信用金庫 常務理事 |

②理事

(平成29年3月31日現在)

| 役職名 | 氏名 | 任期 | 常勤・非常勤 | 当法人以外の役職 |
|-----|----------------|--------------------------------|--------|----------------------------|
| 理事長 | やぎ 八木 敏郎 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 多摩信用金庫 理事長 |
| 理事 | ひしやま 菱山 忠三郎 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 植物学者 |
| 〃 | さえき 佐伯 有行 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 建物管理業 |
| 〃 | おがわ 小川 富史 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 有限会社 吉不動産 代表取締役 |
| 〃 | かわぐち 川口 哲生 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 株式会社 川口商店 代表取締役 |
| 〃 | むらの 村野 やすなり 安成 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 合名会社 村野醸造所 代表社員 |
| 〃 | わたひき 綿引 こうじ 康司 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 常勤 | 公益財団法人 立川市地域文化振興財団 理事(非常勤) |

③監事

(平成29年3月31日現在)

| | | | | |
|----|----------------|--------------------------------|-----|---------------------|
| 監事 | なかの 中野 たかみち 隆石 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | NPO法人立川教育振興会 理事長 |
| 〃 | おざわ 小澤 のぶあき 伸光 | 平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで | 非常勤 | 公認会計士・税理士 |

2. 評議員会、理事会に関する事項

(1) 会議開催の状況

① 評議員会

| 開会年月日 | 件 名 | 会議結果 |
|------------|---|------|
| 平成28年6月17日 | 第1号議案 「平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」について | 可 決 |
| | 第2号議案 理事の選任について | 可 決 |
| | 第3号議案 監事の選任について | 可 決 |
| | 第4号議案 評議員の選任について | 可 決 |
| | 報告事項① 「平成27年度事業報告及び附属明細書」について | — |
| | 報告事項② 八木理事長 職務執行状況報告 | — |
| | 報告事項③ 綿引業務執行理事 職務執行状況報告 | — |
| | 報告事項④ 「中期計画」について | — |
| 平成29年3月17日 | 第1号議案 平成29年度事業計画(案)について | 可 決 |
| | 第2号議案 平成29年度収支予算(案)について | 可 決 |
| | 報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告 | — |
| | 報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告 | — |

②理事会

| 開会年月日 | 件名 | 会議結果 |
|------------|---|------|
| 平成28年6月3日 | 第1号議案 「平成27年度事業報告及び附属明細書の承認」について | 可決 |
| | 第2号議案 「平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」について | 可決 |
| | 第3号議案 平成28年度定時評議員会の招集について | 可決 |
| | 報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告 | — |
| | 報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告 | — |
| | 報告事項③ 「中期計画」について | — |
| 平成28年6月17日 | 第1号議案 代表理事1名選定の件 | 可決 |
| | 第2号議案 業務執行理事1名の選定の件 | 可決 |
| | 第3号議案 重要な使用人(館長)選任の件 | 可決 |
| 平成28年12月6日 | 第1号議案 「中期計画」の策定について | 可決 |
| | 報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告 | — |
| | 報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告 | — |
| 平成29年3月8日 | 第1号議案 平成29年度 事業計画(案)について | 可決 |
| | 第2号議案 平成29年度 収支予算(案)について | 可決 |
| | 第3号議案 平成28年度第2回評議員会の招集について | 可決 |
| | 報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告 | — |
| | 報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告 | — |

4. 附属明細書

1. たましん歴史・美術館実績一覧

| | 開館日数 (日) | 入館者数 (人) | 入館者数 | | 一日平均(人) |
|----------|-------------|-------------|-------|-------|---------|
| | | | (有料) | (招待) | |
| 平成28年 4月 | 25 | 554 | 328 | 226 | 22.2 |
| 5月 | 14 | 184 | 98 | 86 | 13.1 |
| 6月 | 23 | 239 | 145 | 94 | 10.4 |
| 7月 | 18 | 449 | 216 | 233 | 24.9 |
| 8月 | 25 | 627 | 289 | 338 | 25.1 |
| 9月 | 13 | 230 | 161 | 69 | 17.7 |
| 10月 | 26 | 345 | 273 | 72 | 13.3 |
| 11月 | 24 | 310 | 245 | 65 | 12.9 |
| 12月 | 4 | 69 | 60 | 9 | 17.3 |
| 平成29年 1月 | 21 | 335 | 250 | 85 | 16.0 |
| 2月 | 23 | 342 | 251 | 91 | 14.9 |
| 3月 | 15 | 277 | 184 | 93 | 18.5 |
| 合 計 | 231 | 3,961 | 2,500 | 1,461 | 17.1 |

| 企画展覧会 | 会 期 | 開館 日数 (日) | 入館料 (円) | 入館者 数 (人) | 入館者数 | | 一日 平均 (人) |
|-------------------------|--------------------|-----------------|------------|-----------------|---------|---------|-----------------|
| | | | | | (有料) | (招待) | |
| 水と油 —水彩の魅力・油彩の魅力— | 3月22日～5月1日 | 35 | 100 | 758 | (460) | (298) | 21.7 |
| 気配のある部屋 —室内で描くということ— | 5月17日～6月26日 | 36 | 100 | 385 | (224) | (161) | 10.7 |
| どうぶつ美術館 | 7月12日～9月4日 | 47 | 100 | 1,202 | (585) | (617) | 25.6 |
| 東洋古陶磁展 | 9月20日～12月4日 | 63 | 100 | 828 | (659) | (169) | 13.1 |
| 旅する展覧会 | 平成29年 1月7日～3月5日 | 49 | 100 | 790 | (588) | (202) | 16.1 |
| 合 計 | | 230 | | 3,963 | (2,516) | (1,447) | 17.2 |

2. 御岳美術館実績一覧

| | 開館日数 (日) | 入館者数 (人) | 入館者数 | | 一日平均(人) |
|----------|-------------|-------------|-------|------|---------|
| | | | (有料) | (招待) | |
| 平成28年 4月 | 27 | 194 | 155 | 39 | 7.2 |
| 5月 | 26 | 196 | 170 | 26 | 7.5 |
| 6月 | 26 | 107 | 89 | 18 | 4.1 |
| 7月 | 27 | 145 | 129 | 16 | 5.4 |
| 8月 | 26 | 277 | 240 | 37 | 10.7 |
| 9月 | 19 | 63 | 61 | 2 | 3.3 |
| 10月 | 24 | 167 | 156 | 11 | 7.0 |
| 11月 | 26 | 340 | 268 | 72 | 13.1 |
| 12月 | 16 | 122 | 102 | 20 | 7.6 |
| 平成29年 1月 | 21 | 46 | 34 | 12 | 2.2 |
| 2月 | 17 | 67 | 53 | 14 | 3.9 |
| 3月 | 6 | 55 | 50 | 5 | 9.2 |
| 合 計 | 261 | 1,779 | 1,507 | 272 | 6.8 |

| 企画展覧会 | 会 期 | 開館 日数 (日) | 入館料 (円) | 入館者 数 (人) | 入館者数 | | 一日 平均 (人) |
|---|----------------------------|-----------------|------------|-----------------|---------|-------|-----------------|
| | | | | | (有料) | (招待) | |
| 日本の近代美術の企画展示 近代美術の流れ —画家の呼吸— | 前期 3月1日～9月22日 | 178 | 500 | 1,109 | (957) | (152) | 6.2 |
| 倉田三郎記念室 旅の素描 —イギリス・フランス— | | | | | | | |
| 日本の近代美術の企画展示 近代美術の流れ —海をわたった作家たち— | 後期 10月4日～ 平成29年2月19日 | 104 | 500 | 742 | (613) | (129) | 7.1 |
| 倉田三郎記念室 旅の素描 —旧ユーゴスラヴィア— | | | | | | | |
| 合 計 | | 282 | | 1,851 | (1,570) | (281) | 6.6 |

3. たましんギャラリー展覧会名及び来場者数

多摩地域在住・在勤の作家やグループに、たましんギャラリーを展示会場として無償で提供しており、平成28年度は24会期の展示を実施しました。また、次世代の作家を育成する目的で新たに「たましん次世代支援プロジェクト」を実施しました。詳細は以下のとおりです。

| 展覧会名 | 会 期 | 来場者数(人) |
|-------------------------------|-----------------|---------|
| 1.「高谷洋一展」 | 3月31日～4月12日 | 300 |
| 2.「沼澤昭展」 | 4月14日～4月26日 | 214 |
| 3.「TACプロジェクト」 | 5月7日～5月17日 | 209 |
| 4.「河尻隆次絵画展」 | 5月19日～5月31日 | 308 |
| 5.「山本紀久展」 | 6月2日～6月14日 | 361 |
| 6.「ぞくぞく展」 | 6月16日～6月28日 | 247 |
| 7.「森田義男絵画展」 | 6月30日～7月12日 | 425 |
| 8.「平野アサ子展」 | 7月14日～7月26日 | 185 |
| 9.「松本哲実展」 | 7月28日～8月9日 | 219 |
| 10.「夏季たましんコレクション展」 | 8月11日～8月23日 | 141 |
| 11.「上島覚英遺作展」 | 8月25日～9月6日 | 329 |
| 12.「醍醐イサム個展」 | 9月8日～9月20日 | 328 |
| 13.「和田喜代展」 | 9月22日～10月4日 | 226 |
| 14.「片山憲二展」 | 10月6日～10月18日 | 277 |
| 15.「太田芳江展」 | 10月20日～11月1日 | 212 |
| 16.「松本廣一・かなえ展」 | 11月3日～11月15日 | 323 |
| 17.「飛永頼節展」 | 11月17日～11月29日 | 237 |
| 18.「中野洋一展」 | 12月1日～12月13日 | 182 |
| 19.「新春たましんコレクション展」 | 平成29年1月7日～1月17日 | 108 |
| 20.「藤井健治展」 | 1月19日～1月31日 | 399 |
| 21.「第1回たましん次世代支援プロジェクト 柿崎覚展」 | 2月2日～2月14日 | 299 |
| 22.「第1回たましん次世代支援プロジェクト 大石奈穂展」 | 2月16日～2月28日 | 252 |
| 23.「第1回たましん次世代支援プロジェクト 平丸陽子展」 | 3月2日～3月14日 | 311 |
| 24.「吉田祐子展」 | 3月16日～3月28日 | 178 |
| 来場者合計 | | 6,270 |

4. 職員に関する事項

平成29年3月31日現在

| | 職務 | 氏名 | 役職就任年月日 | 担当業務 | 備考 |
|-------|------|--------|------------|--------------------|-----|
| | 館長 | 綿引 康司 | 平成27年6月15日 | 財団運営の統括 | 常勤 |
| 事務局 | 事務局長 | 木下 茂 | 平成22年1月20日 | 財団事務の統括 | 常勤 |
| | | 佐々木美知子 | — | 財団事務 | 常勤 |
| | | 畠山 恵子 | — | 財団事務 | 常勤 |
| | | 箕輪 和代 | — | 財団事務 | 常勤 |
| 歴史資料室 | 室長 | 保坂 一房 | 平成20年4月1日 | 機関誌編集・歴史資料の整理 | 常勤 |
| | 係長 | 坂田 宏之 | 平成23年4年1日 | 機関誌編集・歴史資料の整理 | 常勤 |
| | | 宮崎 紀子 | — | 歴史資料の整理 | 非常勤 |
| | | 岩崎 冴子 | — | 歴史資料の整理 | 非常勤 |
| 美術資料室 | | 杉本 藍 | — | 美術館・ギャラリー関係 学芸員 | 常勤 |
| | | 藤森 梨衣 | — | 美術館・ギャラリー関係 学芸員 | 常勤 |
| | | 中澤富士雄 | — | 美術館・ギャラリー関係 学芸員 | 非常勤 |
| | | 関口 利枝 | — | ギャラリー事務 | 非常勤 |
| | | 大野 好美 | — | 美術事務 | 非常勤 |
| | | 衛藤 愛子 | — | 美術事務 | 非常勤 |
| 御岳美術館 | | 森谷 隆男 | — | 美術館事務 | 非常勤 |
| | | 酒井まつ子 | — | 美術館事務 | 非常勤 |
| | | 小峰むつ子 | — | 美術館事務 | 非常勤 |
| | | 杉山 芳枝 | — | 美術館事務 | 非常勤 |
| | | 斉藤 良美 | — | 美術館事務 | 非常勤 |